

除雪作業にご協力を

◆道路沿いの家の皆さんへ◆

- 歩道の除雪は地域の皆さんの協力で
歩道の除雪は、地域の皆さんで協力して行いましょう。
- 屋根の雪処理は各家庭または地域の皆さんの協力で
屋根の雪が道路に落ちると、交通事故につながり、大変危険です。屋根になだれ止めを付けたり、事前に雪下ろしをするなど、対策をしましょう。落雪した場合も、各家庭または地域の皆さんで行いましょう。
- 消火栓や防火水槽まわりの除雪は地域の皆さんの協力で
消火栓・防火水槽は、いつでも使用できるよう、あらかじめ協力体制を整えて除雪しましょう。
- 道路に雪を出すことはやめましょう
道路への排雪は交通事故のもとです。絶対にやめましょう。
- 玄関先の除雪は各家庭で
除雪車が通った後、玄関先に雪が残ることがあります。
除雪車は広い地域を短時間で一気に除雪しなければならず、玄関先までは手が回りません。
玄関先の雪は、各家庭で除雪をお願いします。
- 道路わきの支障物は降雪前に必ず撤去を
側溝や路肩に積んである材木や資材は、除雪の妨げになります。
必ず撤去しましょう。
- 重要物には旗竿などで目印を
除雪で損傷を受けないよう、移転をするか目印を付けましょう。

◆ドライバーの皆さんへ◆

- 路上駐車は絶対にやめましょう
路上駐車は除雪作業の障害となり、多くの人の迷惑になります。
- 除雪作業中は道路を一時通行止めにする場合があります
除雪作業中は、危険防止や効率的な除雪作業のため、除雪中の区間を通行止めにする場合があります。
- 通行は歩行者を優先に
雪道は特に道幅が狭くなります。歩行者に配慮して通行しましょう。

◆その他◆

- 除雪車が通った直後の道路は滑りやすいので注意しましょう。
- 作業中の除雪車は、危険ですので近づかないで下さい。
- 除雪作業は、なるべく早い時間帯に実施するよう努めていますが、除雪・積雪状況によって時間帯が遅れる場合もありますのでご理解ください。

☎建設部 建設課 ☎81-2513
各行政局 産業建設係

防災マップ

を活用しましょう

12月の回覧で、新しい市の防災マップをお届けしましたが、ご覧いただけただでしょうか。
新しい防災マップは、次の点について変更を行いました。

- 大滝根川の浸水想定区域は、令和元年11月に福島県が作成した「阿武隈川水系大滝根川」の設定し得る最大想定降雨により大滝根川が氾濫した場合の浸水状況の想定（2日間の想定最大規模降雨量323mmを想定）を掲載しています。
- 牧野川、梵天川、夏井川の浸水想定区域は、平成15年3月に福島県が作成した浸水状況の想定（2日間に260mmの降雨を想定）を掲載しています。
- これからの時代に、ますます深刻化が予想される大雨・洪水被害に対し、「生命を守る最善の行動」を促すための情報を掲載しました。

防災に関する様々な情報を掲載しています。災害時の連絡手段や、避難場所の確認など、「災害から生命を守る」ことについて、この防災マップを活用し、家族で話し合ってみましょう。

☎市民部 生活環境課
☎81-2272



寒～い冬 水道の凍結にご用心！

冬季は気温が低下することで、水道管が凍結して破裂するおそれがあります。凍結防止に努めましょう。

◆こんな時は要注意！

- ① 厳しい寒さが続いた。
- ② 家を留守にするなど長期間水道を使用しない。
- ③ 水道管が風通しの良い場所に露出配管されている。

◆凍結防止の方法

- ① 防寒の不十分な水道管は、電気で保温するか、保温材（発砲スチロール・ウレタン・布）などを巻く。
- ② 「水抜き栓」で水道管の水抜きをする。
- ③ 水道管に直接風が当たらないようにする。

☎上下水道局 上下水道課 ☎82-1527

◆凍結したら…

ドライバーなどの温風を凍結した部分にあてるか、蛇口を全開にし、凍結した部分に布などを巻き、ぬるま湯を繰り返してゆっくりとかける。
※無理に蛇口をひねったり、熱湯を直接かけたりすると、水道管が破損するおそれがあります。

◆水道管の破損や解凍ができない場合

最寄りの市指定給水装置工事業者に修理を依頼してください。修繕費用は個人負担です。
※市指定給水装置工事業者は、市のホームページをご覧ください。

広告欄 : Advertisement

有料広告募集中

問い合わせ…総務部 経営戦略室 (☎0247-81-2117) へ

広告欄 : Advertisement

有料広告募集中

問い合わせ…総務部 経営戦略室 (☎0247-81-2117) へ